

第 21 回 武庫川流域委員会 議事骨子

1 議事録及び議事骨子の確認

松本委員長と法西委員が、議事録及び議事骨子の確認を行う。

2 運営委員会の報告

7 月 11 日開催の第 27 回運営委員会の協議状況について、松本委員長から報告があった。

3 治水計画の詳細検討（流出解析、流出予測（継続））

- ・河川管理者から、基本高水の考え方等について、説明があった。
- ・法西委員から、意見書（武庫川の流出解析）について、説明があった。
- ・岡田委員から、意見書（ピーク流量の計算結果）について、説明があった。
- ・川谷主査から、引伸し対象降雨のピーク流量一覧について、説明があった。
- ・協議の結果、次のことが確認された。

基本高水は、達成すべき長期的な目標として、河川整備基本方針の中で、設定するものであること。また、これら目標を前提とした将来の洪水防御施設の規模等（川幅、堤防高、貯留施設等）についても、基本方針の中に盛り込まれるものである。

河川整備計画の中には、基本高水を踏えた、概ね 20～30 年間の目標流量が設定されるものであること。

基本高水の選定方法については、継続協議とする。次回委員会においては、委員が各自の意見、考え等を提示し、議論を進める。

4 今後の進め方（総合治水等）

- ・佐々木委員から、河川整備基本方針及び整備計画に記載する項目、内容について、説明があった。
- ・総合治水ワーキングチームは、本日、第 1 回を開催し、今後の進め方について協議する。
- ・田村委員から、まちづくりワーキンググループの今後の作業方針等について、報告があった。

5 その他

- ・第 22 回委員会は、平成 17 年 8 月 11 日(木)13:30 から、三田市商工会館で開催する。
- ・第 25 回委員会は、平成 17 年 10 月 7 日(金)13:30 から開催する。